

『戦略箱ADVANCED LPガス・エネルギー事業者向けテンプレート』が『Senevo』に改称した件について、新聞で取り上げられました！



LPガス事業者向け営業支援ツール

改称したSFA「Senevo」の6つのメリット

- 顧客接点創出
- 対応品質向上
- 安心サポート

サービス名「セネボ」に

インフォファーム改称し機能強化へ

インフォファーム（本）は10月から、クラウド型として、営業力強化・岐阜市、辻雅文社「戦略箱ADVANCED」LPガス事業者向け営業支援ツールを改称し「Senevo」に改称し、機能強化を図る。改称した「Senevo」は、従来の「戦略箱ADVANCED」に加え、顧客接点創出、対応品質向上、安心サポートの3つのメリットを兼ね備えた。LPガス事業者向け営業支援ツールとして、顧客接点創出、対応品質向上、安心サポートの3つのメリットを兼ね備えた。LPガス事業者向け営業支援ツールとして、顧客接点創出、対応品質向上、安心サポートの3つのメリットを兼ね備えた。

プロパン・ブタンニュース 2025年（令和7年）9月29日（月曜日）

SFAの名称変更

LPガス業界に特化

インフォファーム

システム開発企業のインフォファーム（岐阜市）は18日、クラウド型の営業支援システム（SFA）「戦略箱ADVANCED」LPガス・エネルギー事業者向けテンプレート」を10月1日から「Senevo（セネボ）」に名称変更すると発表した。LPガス事業者からの需要の高まりを受け、業界に特化したSFAとしてパッケージ化することにも、Sales, Energy, Evolution

Onを組み合わせた名称に変更した。セネボはLPガス基幹システムなどに蓄積している顧客情報や営業情報、社員が個人ごとに管理しているデータなどを一元管理できるSFA。特徴はLPガスの需要家の顧客情報を地図上に表示できる点で、宅配水のみを要約する住宅や、オール電化の住宅など今後の市場開拓対象の情報も同じ地図情報で表示できる。営業担当者は外出先でスマートフォンやタブレットなどで同システム内の情報を確認しながら業務を行う。

このほか、顧客情報を全社で共有するため、たとえば事務所での修理等の依頼電話を受けた従業員が修理担当者のスケジュールを確認した上で対応を依頼するといった連絡業務の効率化も可能になる。

基幹システムとのデータ連携機能強化したことで、ほとんどのLPガス基幹システムとのデータ連携が可能となったとしている。

同社によると、複数のLPガス販売事業者への導入実績があるという。

ガスエネルギー新聞2025年9月29日付掲載
株式会社ガスエネルギー新聞

プロパン・ブタンニュース2025年9月29日付掲載
株式会社石油化学新聞社

